

4月19日 東京地本は東京支社に対し

東地申 第65号 「現場に疲弊と不安を与えず、安全で健康が保障される職場の実現に向けて、全15事業場の早期36協定締結を求める」緊急申し入れを行う!

東京地本は、東京支社から15事業場での締結を求められ、東地申第63号「労働基準法第36条第1項の規定に基づく時間外及び公休日労働に関する協定についての申し入れ」の団体交渉をおこなってきました。4月15日に2回の団体交渉を終え、団体交渉の席上で締結にあたり以下を主張して東京支社に求めています。

「東京地本は36協定を締結する判断として、締結期間は以下の通りとする。(1)15事業場の36協定締結に際して①大崎運輸区については、3箇月間で締結。②他の14箇所については、1年間で締結。(2)議事録確認を早急に済ませて、すみやかに36協定の締結を行うこと」

大崎運輸区を他の事業場と区別して、3箇月で締結とした根拠は①大崎運輸区の特に関係する運転士において、昨年度の長期期間で要員不足となり莫大な休日出勤・時季変更権の行使・行路の変更などが発生し、組合員に多大な疲労と不満を与え続けていたこと。②その過程で、無計画といえる転出をおこない状態を悪化させたこと。③それらによって、指導担当が穴埋めとして乗務する機会が多くなり指導業務に支障をきたした。また、自分の行路終了の乗務員にも追加で捕乗させたり、育児・介護勤務A利用者に対しても追加で乗務させた事象が相次ぎました。さらに、東大宮訓練センターでの研修日程についても後回しにするなど、職場全体で安全が低下する要素が蔓延る状況や制度が保障されない事態にまで至ってしまったこと。④当直と乗務員の努力で正常運行を確保し乗り切っていましたが、休日出勤による乗務員の確保が厳しくなる現実に対して「電話に出ないのは組織的にやっているのか」「助勤を頼もうか」など、現場長は無責任な発言を行ったこと。⑤さらに、大崎運輸区での自区所行路を運用することが困難となり、同線区担当の池袋運輸区へ行路移管を労使議論もせず一方的に行い、それによって両区所での負担とあらたな問題が発生したこと。⑥その最中に、要員実態に危惧するライフサイクル深度化制度の対象者が今回は出られない職場状況であることを主張しましたが、3名に発令をしました。また同時期に60歳を迎える乗務員が、強く本体エルダーとして大崎運輸区での乗務員継続を希望していましたが、東京駅S-CSPへの発令を出しました。さらに同時期、乗務員から指導担当へ2名の発令をおこない、行路移管前よりも劣悪な状態にしたこと。⑦東地申第33号「大崎運輸区の要員不足に起因した行路移管を解消し、労働協約の遵守を求める緊急申し入れ」の団体交渉を1月30日におこない、一切の整合性が無く一致点が図れないことから、事業場での問題解消努力を放棄し悪化させた重大な問題として対立していること。⑧現場での安全衛生委員会において現場長は、休日出勤が多発していることに関して「対策もくそもない」、心の病を持った社員に関する職場としての対策などには「安全衛生委員会では議論しない」とし「重大な労働災害が起こるようなことが議題であり、発生したら議論する。そうならないための議論をしたら何でもこじつけられる」というスタンスに終始し、労働者側の提起を足蹴にする姿勢であること。

以上の大崎運輸区の実態から明確に言えることは、乗務員職場として安全確保の状態が整っていないことに止まらず、労働者保護の観点から見ても到底看過できない状態です。何より現場長を含む使用者側の問題意識と姿勢は、これまで36協定の締結を巡り、労使で真摯に議論し乗り越え、積み上げてきた精神をも否定するものです。

東京地本は「組合員の健康」と「安全で安心して働く環境」を具現化されていくために、労使が共通認識に立ち努力していくことを締結の最低条件であると主張しているのです。現在の大崎運輸区は、到底その状態にはありませんが、事業所ごとの締結について東地申63号の団体交渉で労使対立していることに踏まえ、現場に苦勞と不安を与えないための判断として、上記の内容で速やかな締結を求めていることを東京支社は重く受け止めるべきです。団体交渉で確認した積み残しの問題と大崎運輸区における課題に対して解決努力していく立場に労使双方が立ち、直ちに締結準備に入ることを求めます。

つきましては、以下のとおり申し入れますので真摯な議論を要請します。

記

1. 15事業場の36協定締結に際して、大崎運輸区については3箇月間で締結。他の14事業場については、1年間で直ちに締結すること。
2. 現場に疲弊と不安を与える2つの勤務作成は指示せず、「留保」の扱いをおこなわないこと。

東京地本は東京支社に対し、現場に疲弊と不安を与えず、発生している問題の解決と早期36協定締結を求めます!